https://yamakawakoi.net

MOUNTAIN & RIVER

山と川が恋しくて

yamatokawagakoishikute PAPER

TAKE FREE

01
vol

KYOTO 子連れおすすめスポット

京都鉄道博物館・妙心寺

子どもと読みたい絵本

さやの京都生活ゆるゆる独り言

山と川が恋しくて PAPER vol.1

デザインや
design ya!

https://yamakawakoi.net/design/

鴨川の奥に見える東山。この景色が好きです。鴨川沿いをまったり散歩するときも。

こんにちは！
複業ママクリエイター、さやです。デザインやという屋号で、デザイナー、イラストレーターのお仕事をしています。

京都生まれ、京都育ち。
就職を機に東京で数年暮らしていましたが、結婚出産の後、京都へ戻ってきました。

夫、子供二人と暮らしながら、京都暮らしを満喫する日々です。

そんな日々を綴っているウェブメディア、「山と川が恋しくて」(https://yamakawakoi.net/) では京都での子育て情報や、子連れで楽しめるスポット、さやがおすすめする商品などを紹介しています。

タイトル「山と川が恋しくて」は、私が東京に住んでいるとき、関東平野が広すぎて山が見えないことに寂しさを感じ、「京都の山が、鴨川が恋しいな」と思ったときの気持ちを表現しています。

さて、本冊子は「山と川が恋しくて」の内容を雑誌としてまとめたい！と思って作ったフリーマガジン、「山と川が恋しくて PAPER」です。

第一弾は京都子連れおすすめスポットの紹介をはじめ、デザインやとしてのお仕事紹介など盛りだくさんの内容！

ウェブメディア、「山と川が恋しくて」とはまた違う、紙媒体のフリーマガジンをぜひお楽しみ下さい。

CONTENTS

05 京都子連れおすすめスポット

10 子どもと読みたい絵本

11 さやの京都生活ゆるゆる独り言

13 デザインやの仕事

KYOTO
子連れおすすめスポット

京都といえば、大人が楽しめる観光地というイメージはありませんか？寺社仏閣などは、子どもを連れていくにはちょっとハードルが高いような感じがするかも？

いえいえ、京都は子どもと一緒に楽しめるお出かけスポットもたくさんあるんです！

このコーナーでは、普段京都に住んでいる私たち家族が、子連れでふらりと遊びに行くお出かけスポットを紹介します。中心市街地からは離れていますが、だからこそ子どもとゆったり過ごしやすいスポットです。

京都鉄道博物館

京都鉄道博物館は、鉄道好きの聖地！いつも開館前から、入館の列ができています。子供連れ、カップルの方など幅広い年齢層の方が来館されています。

二〇一九年三月にできたJR梅小路京都西駅から徒歩ですぐ。近くには京都水族館や梅小路公園もあり、一日いても飽きないエリアです。

京都府京都市下京区観喜寺町
http://www.kyotorailwaymuseum.jp/

01 運転シミュレーター

開館当初から人気の運転シミュレーター。入館したら真っ先に抽選の申し込みをしましょう！購入チケット枚数分、抽選券がもらえます。新幹線か在来線かどちらが体験できるかは運次第。運転士の制服貸し出しもあるので、なりきりが大好きな子ども達も大喜びです！

02 蒸気機関車と扇形車庫

SLスチーム号という蒸気機関車が牽引する客車に乗ることができます（別途料金が必要）。梅小路公園のすぐ隣の線路を、汽笛を鳴らしながら白い煙を上げて走る蒸気機関車は圧巻！石炭を燃やして熱くなった車体、迫力のある大きい音を身近で感じることができ、子供たちは驚きながらもうれしそうです。この汽笛の音、京都市内にいるとちょっと遠いところにいてもよく聞こえるんですよ。

ちなみに京都鉄道博物館内で、さやが一番好きなスポットは、蒸気機関車の扇形車庫。ずらっと並んだ大きな車体の蒸気機関車を見るのが楽しみで京都鉄道博物館に来ていると言っても過言ではない！

また、閉館間際に車庫へ来ると、蒸気機関車が転車台を使って車庫に入るところが見られます。これまた貴重なので機会があれば見に来てくださいね。

03 三階ギャラリー横

息子が京都鉄道博物館の中で好きな場所の一つが、三階のギャラリー横にある窓です。そばに休憩用のベンチが置いてあり、窓から下を覗くと館内が一望できます。人も少なく、マニアックな隠れスポット！館内を歩き疲れた時のちょっとした休憩にももってこい。一階にある踏切や、展示されている車両の屋根がよく見えますよ。

omake おすすめ館内ランチ

館内のレストランでは鉄道にちなんだ料理がいっぱい！息子はドクターイエローハヤシライスを食べていました。

窓の外を見るとJRの在来線や新幹線、特急が走っているのがよく見えます。

お昼時はちょっと並びますが、ぜひぜひ食べてみてください！

妙心寺

MYOSHINJI

妙心寺は広い敷地内に四十以上の塔頭があり、自然も多い場所。お散歩をするのに最適です！公開している塔頭が多くなく、観光客の数も少なめなので、子連れでも気楽に歩けます。ゆったりした自然の中、四季を感じられてとても癒されます。（一部車や自転車などの車両が走っている箇所がありますので気を付けて下さいね）

退蔵院の庭園の中にある建物。座禅が行われていることも

大法院のもみじはちらほら赤くなっている頃だった

さやのおすすめ

妙心寺 子連れ散歩コース

ぐるっと一周 40分くらい

①一番南にある南総門からスタート！

②放生池には亀がいます。隠れていることも多いのですが、タイミングが良ければ会えるかも

③赤色が印象的な大きな山門

④退蔵院は年中一般公開しています。庭で四季折々の景色を堪能できます

⑤法堂の隣は広い一本道北向かって少し上り坂になっています

⑥北総門の奥に山並みが見えていい景色！高い建物がなく空もよく見えます

⑦子連れにも優しい新しいトイレ！散歩の途中にあると安心します

⑧黄土色の土壁がいい雰囲気

⑨ジグザグ曲がりながら進みます

⑩白壁が美しい道。妙心寺の中にはこういう白壁がたくさんあります

⑪特徴的な壁もあります。なんだかかわいい

子どもと読みたい絵本

左：かずとすうじの でんしゃ じてん / くにすえたくし , はるくゆう , さかいそういちろう / 視覚デザイン研究所 (2017/2/17)
右：のりものしゃしん あいうえおのえほん / よこたきよし / 金の星社 (2012/8/14)

３歳のころ、乗り物が大好きだった息子。乗り物の名前ならすぐに覚えていたものです。自分が興味のあるものは、すぐに吸収してしまうのが子どものすごいところ。そんなに乗り物が好きなら…と、乗り物が出てくる、あいうえおの本と、かずの本を買ってあげました。

どちらも絵が大きく分かりやすい本です。息子はじっくりと読み込むようになり、ひらがなと 100 までの数字を覚えて読めるようになりました。子どもの好きなもの、のめり込めるものを見つけてあげると進んで行動できるんだなあと感心した出来事です。

saya's essay

さやの京都生活 ゆるゆる独り言

京都人はパンが好きらしい。総務省「家計調査（二人以上の世帯）」の都道府県庁所在市及び政令指定都市別ランキングによると、京都市は毎年上位に食い込んでいる。

今まであんまりぴんと来ていなかったのだが、夫曰く、京都市内は、レベルの高い町のパン屋がたくさんある！とのこと。確かに、こだわりのあるパン屋さんが京都市の中心市街地以外でも結構ある。美味しいパンが手軽に買えるというのも消費を後押ししているのかもしれない。

さて、我が家の場合、基本的に朝はご飯食なのだが、子どもたちはパンが大好き。休日の朝食にはパンを用意するようにしている。なぜ休日の朝にしかパンを買いに行かないのかというと、パンを食べるその朝にパン屋に行き、（できたら）焼きたてを買って食べたいというこだわりが（主に夫に）あるからである。

京都市内にパン屋は数多あれど、早起きの子供たちのお腹を満足させられる時間、つまり遅くとも朝八時開店のお店となると、だいぶんと数が限られる。その中でお気に入りのパン屋が二つ三つほどあり、今週はあの店に行くか…などと考えるのが、我が家の休日の朝の定番となりつつある。

パン屋への買い出しは朝に強い夫の担当なのだが、その日は珍しく私が行くことになった。今週のパン屋はコネルヤ（※）である。せっかくなので娘を誘ってみると、「いっしょにいく！」とのこと。電動自転車に娘と一緒に乗り込んで颯爽と出発した。

朝七時三十分過ぎ、秋のうろこ雲がきれいな空を見上げながら、すいすい走る。空気もひんやりとしていて気持ちいい。最高のサイクリング日和だ。娘と二人だけのサイクリングは、なかなかないので貴重な時間。一緒に歌を口ずさみながら走る。

さて、コネルヤは千本丸太町の近くにある、とても小さい店舗だ。外壁はくすんだ緑色で塗ってあり分かりやすいはずだが、如何せん見落としてしまう可能性もある。慎重に店を探しながら走った。

コネルヤの開店は八時からとなっているが、その少し前からお客さんが出入りしている。小さい店舗なので娘が多少ちょろちょろ動き回っていても視界に入るので様子が分かってありがたい。

さてさて、今日は何を買おうか。やっぱり定番のエンゼルノアは必須やんね。このカレーパン、うずらの卵入りでおいしいねんな。最近娘はメロンパン好きやったな。

そんなことを思いながらトレーにどんどんパンを載せていく。最後にレジ裏に並べてある食パンを取ってもらって会計へ。全体的に良心的なお値段なのも、財布にやさしくて有難い。

家では、簡単な野菜スープ・スクランブルエッグを作っていてくれた夫とお腹を空かせた息子が待っていた。やっぱりパン屋のパンは美味しい。朝から自転車を飛ばして買いに行った甲斐があったな。ようやくありついた朝食を目の前にしてそう思うのである。

京都暮らしをするなら、町のパン屋で買った焼き立てパンを食卓へ。朝から頬張ると、素敵な一日が始まるかも。

※手作りパン工房 コネルヤ（coneruya）
京都府京都市中京区聚楽廻西町 71-2
075-822-9342
[平日]　8:00〜20:00
[土日祝]　8:00〜19:00
不定休

チューチューチューチュー
新年が来るよ
チューチューチューチュー
新しい年の始まりだよ

「デザインや」のお仕事
WORKS

01 一般社団法人やさしいコミュニケーション協会様シンボルマーク
https://yasacommu.or.jp/

情報を発信するという意味の”黄色”と情報を受信するという意味の”オレンジ”を使い、発信者と受信者がコミュニケーションを通してお互いの思いを伝え理解しあう様子を色が混ざり合っていくようなグラデーションで表現している。

バッジ・パッケージデザイン：市毛友一郎さん
バッジ作成：とおん舎さん

講座修了後に渡されるバッジにもシンボルマークがあしらわれている。使用されている素材は、愛媛県内子町の伝統工芸品、大洲和紙である。

02 さやのオンライン用名刺

さやのオンライン用名刺。両面とも黒一色でまとめたシンプルなデザインとした。表面に似顔絵を入れて、親しみを感じてもらえるよう意識している。裏面はロゴとサービスメニューを表記している。イラスト、ロゴ、名刺デザイン、すべてさやが行った。

紙 / アラベールスノーホワイト 200kg
フォント /Noto Sans JP Regular, TB カリグラゴシック Std E, Ink Free

編集後記

出演／さや・夫・息子・娘

さや　山と川が恋しくて PAPER Vol.1 ようやく完成しましたー！
息子　パチパチパチー！
娘　ばちばちばちー！
さや　本号では京都の子連れおすすめスポットを紹介してみました。いかがだったでしょうか？今回も家族に助けられ、支えられながらのフリーマガジン制作でした。感謝感激です。
夫　せやで！
息子　おめでとう〜
娘　おめでとう！
さや　制作していたこの秋は結構忙しかったよねえ
夫　息子の七五三や保育園の親子遠足やらで結構ばたばたしてたな
さや　そんな中、夫は私の作業時間を作るために家事を引き受けてくれたり、子どもを外に連れ出してくれたりしてくれて…ほんま感謝しかないっす！
夫　せやろ！（ドヤー
さや　（ちょっとウザなってきたな…
夫　なんか言った？
さや　いや別に…
息子　これおれ！（自分の写真を見ながら
娘　〇〇（娘の名前）ちゃん！
さや　せやでーいい表情を撮らせてくれてありがとう〜！
それでは次回の山と川が恋しくて PAPER vol.2 もお楽しみに！

ご支援いただきました

本フリーマガジンを制作するにあたって、Polca にてご支援をいただいた皆さまをご紹介いたします。（順不同）

- まほ様
- いちげ氏様
- おぐまき様
- 茶飲みベア様
- もここ様
- かきえもん様
- 江角悠子様
- てる様
- ゆうこりん様
- 倉田ちよ様
- まい様
- AN 様
- 錯乱坊様
- 安東由仁様
- あやちょ様
- りえにゃん様
- ちゅん様
- okabayashi 様
- nekosora 様
- hana 様

この度はまことにありがとうございました！今後とも、さやとデザインやをよろしくお願いいたします。

作者紹介

さや ― デザイナー兼イラストレーター。京都在住。夫と息子・娘との四人暮らし。仕事・育児・家事に翻弄されながらも好きなことをしながらマイペースに生きている人

さや

https://yamakawakoi.net/design/
@s_v38
@hand_design_ya

次号、「山と川が恋しくて PAPER vol.2」は、2020 年春に刊行予定です。どうぞお楽しみに！

山と川が恋しくて PAPER vol.1
2019 年 11 月 30 日発行
発行／デザインや（さや）
企画・デザイン・撮影・イラスト／デザインや（さや）

山と川が恋しくて
https://yamakawakoi.net
デザインや
https://yamakawakoi.net/design/

デザインやでは、デザインやイラストだけではなく冊子デザイン編集も
行っています。お仕事承っておりますのでお気軽にご相談ください！
お問い合わせ：https://yamakawakoi.net/design/service/
Twitter：https://twitter.com/s_v38